



アサヒ物産(株) 加古川市



社長
大西 能久

海外展開支援助成金を
活用して

- 台湾の展示会に出展できた
- 海外進出に際しアドバイスを得た
- 現地食品商社とコネクションができた



台湾でヒットしたクロワッサン鯛焼き

クロワッサン鯛焼きが 台湾のファストフード店でヒット

海外進出には独自製品が必要

同社が製造するクロワッサン鯛焼き「果香音^{かかお}」は、生地を練って、延ばして、重ねてを3日間繰り返して、27層になった皮が最大の特長です。食べる前にオーブンで焼くことでサクサク感が増し、国内では大手コンビニの首都圏店舗で定番商品になるなど、全国のコンビニ、スーパーへと販路を広げています。

大西能久社長は22歳の時に飲料の自動販売機ベンダーとして創業。大手飲料メーカーとの信頼関係を築きながら、3次卸、特約店（2次卸）と段階的に上流へ進出し、アサヒ飲料では県内の扱い量がトップになるまで成長しました。

しかし、得意先の小売店が大手量販店に押され、そこに少子高齢化も加わって、事業が先細りするのは目に見えていました。大西社長が次に狙ったのは、海外市場の開拓と製造部門への進出でした。海外市場については台湾や米国を中心に飲料の輸出を増やしていったものの、「差別化できない商品のためどうしても価格競争に陥ってしまう」ことから、独自製品を持つ重要性をさらに痛感します。

コロナ禍の出展で注目を集める

ちょうどその頃、仕入れ先の岡山の会社から菓子製造部門を売却したいと打診を受け、2019年12月に事業譲受を決断。その看板商品がクロワッサン鯛焼きでした。直後にコロナ禍に見舞われますが、果敢に台湾での販路拡大に着手。ひょうご海外ビジネスセンターの海外展開支援助成金を活用し、2020年12月の「FOOD TAIPEI 2020」への出展を決めました。「助成金を活用できたことで背中を押され、担当者から受けた海外進出のアドバイスもありがたかった」と大西社長。

台湾に出向いたのは新卒初採用の男性社員でした。コロナ禍で計4週間のホテル隔離が義務付けられた時期でもあり、例年多くの日本企業が出展するところ、同年はわずか2社でした。それだけに現地では歓待され、クロワッサン鯛焼きが台湾モスバーガーの目に止まりました。商談が成立し、冬季限定商品としての採用が決定。オーブンで温めてから提供する方法も好評で、瞬く間にヒット商品に。今季はつぶあん、カスタードに、新たにチョコもラインアップに加わって継続販売が決まっています。

現地のスーパーやコンビニとも商談は進んだものの値

制度利用までの流れ

2020年6月

ひょうご海外ビジネスセンターに助成金を申請

7月

審査を通過し採択される

12月

展示会「FOOD TAIPEI 2020」に出展

2021年1月

助成金報告書を提出



岡山工場の生産ライン



「FOOD TAIPEI 2020」に初出展

段が合わず断念した一方、現地最大の日本食品輸入商社とつながり、現在も密に情報を交換しているとのこと。「メーカーとしての強みと、長年の卸業で培った国内外の販路を生かし、さらに商品ラインアップを増やして輸出に注力していきたい」と話します。

アサヒ物産株

加古川市西神吉町岸134-3 T 079-431-9669

H <https://www.maido-asahi.com>

●代表取締役／大西能久

●事業内容／自動販売機、食品製造・卸

海外展開支援助成金

県内中小企業等の海外渡航や越境ECなどを伴う海外ビジネス展開への取り組みに対し、費用の一部を助成します。

【対象者】県内の中小企業など

【対象事業】海外見本市出展や現地商談等による販路拡大、営業拠点や製造拠点、生産委託先等に係る現地調査、ポストコロナ海外新展開に係る現地調査、越境ECモール出店や越境ECサイト開設による販路開拓

【助成率】対象経費の1/2以内

【助成額】上限100万円(越境ECは同50万円)

利用メリット

- 国、県、市が一体となるワンストップ支援窓口として、助成事業に対しきめ細やかにアドバイスし、その効果的な実施をサポートします
- 現地情報の収集等において、世界8カ国11カ所に設置する「ひょうご国際ビジネスサポートデスク」や兵庫県が設置する海外事務所も活用できます

問 ひょうご海外ビジネスセンター

T 078-271-8402

制度の詳細についてはホームページをご覧ください



だけ

あなたの本を

「オーダーメイド」

<https://kobe-selfpub.jp>
 KOBE 自費出版 web
 こちらから

自費出版

見積り無料

まずは電話かメールでお問合せください

TEL. 078-362-7140

✉ jihishuppan-kpc@kobe-np.co.jp

神戸新聞総合出版センター

株式会社 神戸新聞総合印刷

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7